



令和元年10月1日
足立区立第九中学校
開かれた学校づくり協議会
会長 池田博己

第2回協議会だより

【日時】令和元年9月14日（土） 午後1時30分より視聴覚室にて 司会 村田副校長

- 案件
- 1 学校状況報告
 - 2 教育懇談会
 - 3 事務連絡

【池田 博己 会長 あいさつ】

八町会の例大祭が無事に終わり、おめでとうございます。お疲れ様でした。学校では、期末テスト、3年生の受験と色々あります。日頃より校長、副校長より学校の状況は聞いていますが、本日は、現場の先生から生の声をお聞きできることを楽しみにしています。よろしく願いいたします。

補足ですが、本日別室にて英検のトライスクールを行っています。代表してエールを送ってきましたので、ご報告いたします。

【長塚 琢磨 校長 あいさつ】

いつもご支援をくださりありがとうございます。年に一度の開かれの皆様と教員が話し合える会にお集まりくださり、嬉しく思います。本校の生徒は真直ぐで頑張ってくれていると思います。それは、保護者と地域が頑張っていること、先生方がきちんと指導していることで学校が良くなっていると思います。本日の話で課題もあるかもしれませんが、期待を込めて励ましていただければと思います。本日は、部活動の試合があるため、人数が少ないのが残念ですが、話を聞いてもらえればと思います。PTAの方々、会の運営をありがとうございます。今日を良い日にし、私が勉強したいと思いますので、よろしく願いいたします。

1 学校状況報告

(1) 学校の現状（校長より）

- ・第2回の協議会の位置付けは、教員と地域の方々との話を聞き合い、九中に期待することなどを話し合うことが重要だと思います。
- ・4月に行った調査の自己評価の資料より、九中生は礼儀正しくルールを守り、正しい生活をしています。3年生は、自分に厳しく謙虚だと感じます。もっとアピールしても良いと思います。修学旅行では、地域の観光ボランティアの方々からも褒めていただき、今後も続けたいとおっしゃっていただきました。また、データから、読書は足りていないようです。
- ・次の資料より、いじめ問題はどこにでもあり、九中も例外ではありません。深刻ないじめにならないように対応し、人として成長していくことが重要です。九中のいじめへの取組では、生徒をどのように人と関わらせ、自他を尊重していくことを自主的に学べるように学級、部活動等で指導しています。
- ・トライスクールでは、挑戦する生徒が多く参加しています。運営に関わっていただき、感謝しています。
- ・後援会から『磨く 挑む 思いやる』『強豪から勇者へ 組織で勝て』『文武両道』の懸垂幕を贈呈していただき、心より感謝しています。

《まとめ》

チームであることを自覚し、様々な課題に対応するのが教員であります。校長室だよりでも情報を随時発信していきますのでよろしくお願いいたします。

資料は、九中ホームページでご覧いただけます。

(2) 前期の様子 (教員より)

- ・教員の自己紹介 (担当学級・部活動等)
 - ・九中生は人懐っこく、明るく、元気です。
 - ・2年生の国語の授業を生徒同士が対面で行っています。効果が出るか試験中です。
 - ・九中生は、健康な生徒が多く、保健室には話をしに訪れる生徒がいます。
 - ・3年生の修学旅行にて、整頓された鞆を見た観光客が「すごい…」と注目されました。
 - ・授業を聞こうとする生徒が非常に多くいます。
 - ・3年生の英語科は、足立区・東京都の学力テストで平均を上回る生徒が多くいました。
 - ・卒業生に体験談を話しに来てもらい、生徒の刺激になっています。また、卒業生から九中が母校で良かったと話を聞き、嬉しく思いました。
 - ・協議会の皆様方には、日頃から密接に関わっていただき、感謝しています。
 - ・九中は厳しいという先入観で入学してきた1年生も夏休み前には、やることをやっていれば、楽しく生活できると分かってくれていました。

2 教育懇談会

(1) 情報交換

(市原教諭／バスケットボール部より)

九中は、かつて良い印象があまりありませんでしたが、19年前に着任した時には、集団行動が出来上がっていました。その頃の先生方の思いを消さないでやっていきたいという思いで19年が経ちました。様々な部活動が盛んになり『文武両道の九中』ができあがりました。昨今、文部科学省から『働き方改革』で部活動の活動時間制限が厳しくなりましたが、足立区は共働き世帯が多く、週末部活動があることで、生活リズムの維持や非行防止にもなっていると思います。また、好きなことに熱中させられていると思います。部活動を通して、先生と生徒の信頼関係を結ぶことで、学校生活でも良い関係を築いています。部活動は、心身の健全育成に重要だと思います。好きなことの中から厳しさや努力することを学びます。夏場、非常に暑いため、体育館は40度位になります。送風機と氷水で熱中症対策をしています。体育館に冷房設置を是非お願いしたい。(校長より依頼中で次年度は入る予定とのことです)部活動によっては、クラブを設立し、保護者も一丸となって生徒を応援しています。

(加藤教諭・神澤教諭／陸上部)

部員数86名程で、学外のクラブチーム(野球やサッカー等)に所属している生徒も3分の1程います。熱中症対策は、塩を舂めさせています。自己記録の更新を目標に日々頑張っています。

(協議会委員より)

- ・九中生は、挨拶がよくでき、規律が守られているように思います。
- ・学校だけに任せるのではなく、保護者と地域が生徒を見守ることが大切です。
- ・(Q) 足立区スタンダードはどのような教え方ですか？ (A) 授業づくりの基本で、めあてなどを明確にして学力を定着させることです。このような取組は、足立区だけでなく基本的に全ての市区町村で行っています。
- ・八町会例大祭の九中パレードにて吹奏楽部の演奏で『祭』を演奏してもらいたかったです。送り太鼓で祭に相応しい音楽です。
- ・誇りをもてる九中です。学区外の小学校からも入学希望が多いと聞いています。(Q) どのくらいいますか？ (A) 毎年40校程の小学校から、多い年は80名程です。
- ・九中の部活動でスポーツをはじめ、3年生で全国大会へ行った生徒もいます。

(2) 協議会会長よりまとめ

『文武両道』は難しいと思いますが、先生方がバランスをとって取り組んでいただいております。今後とも熱心に指導していただきたいなと思いました。本日は、ありがとうございました。

3 事務連絡

11月9日(土) 道徳授業地区公開講座・第3回開かれた学校づくり協議会開催